

ひかり
きぼうの光

にほん ひがしにほんだいしんさい まえ おおじ
日本では、東日本大震災より前に、大きな地しんがお
きました。阪神・淡路大震災です。

1 はんしん あわじ だいしんさい
阪神・淡路大震災

1995 (へいせい 7) ねん がつ にち はんしん あわじ ちほう おおじ
1995 (平成7) 年1月17日。阪神・淡路地方で大きな地
しんがおきました。兵庫県神戸市では、たくさんのたて
ものがたおれ、その後におきた火事で、多くの人になくなり
ました。

げんざいの神戸は、すんでいる人びとのどろで、うっ
くしいまちへとふっこうしています。

神戸市と仙台市の子どもたちは、ともに「しんさいをけ
いけんしたまちの子ども」として交流し、ぼうさいの大
せつ切さについてをまなんでいます。



ぜん 全かいしたじゅうたく 1995 (へいせい 7) ねん



ふっこうしたまち 2014 (へいせい 26) ねん

ひと ぼうさい みらい
人と防災未来センター ていきょう

2 こうべ ひかり
「神戸ルミナリエ」の光

この「神戸ルミナリエ」は、うつくしい電球でつくら
れたトンネルやおしろです。阪神・淡路大震災でなくなっ
た人たちのことや、大きなひがいのことをつたえるために
はじめられました。

東日本大震災にあった東北の人たちも、「神戸ルミナリ
エ」のうつくしい光を見てはげまされました。



©Kobe Luminarie O.C.

こうべ 「神戸ルミナリエ」のうつくしい光



こうべし しょうてん た てつじん こう
神戸市の商店がい立つ「鉄人28号」のぞう

この「鉄人28号」の
ぞうは、商店がいの
ふっこうのシンボルとして
たてられたんだって。

